

保管方法

車のトランクルームや車内に保管する場合は、走行中の振動に注意し、本器を購入された時に本器が入っていたケースに入れて保管する事をお勧めします。ケースを紛失された場合は、クッション等で保護し、保管してください。（例えば、大きめの箱に布をひき、クッションがわりにするなど、大切に保管してください。）

異常な場合の処置

本器が作動しない時、修理へ出される前に以下の点をお調べください。

症 状	調べるポイント	対処方法
①コンプレッサーが作動しない。	①電源コードのカープラグの接続 ②車のシガーライターソケットの汚れ ③シガーライターのヒューズ切れ ④電源スイッチ	①プラグをしっかりと車のシガーライターソケットに差し込む ②汚れている場合には、よく掃除する ③ヒューズが切れているか調べて、切れていれば交換する ④電源スイッチを入れ直す
①コンプレッサーの電源が入るが空気が入らない。	①空気を入れる対象物との接続 ②対象物の空気もれ ③ホースの損傷	①バルブ又はノズルをしっかりと対象物の空気注入口に差し込んでからロックバルブレバーを倒す ②空気のもれている部分を捜して修理する ③ホースに亀裂が入っていたりして、そこから空気がもれていないか調べて、あれば修理する
①コンプレッサーの運転がゆっくりで圧力も低い。	①オーバーヒート ②バッテリーの電圧	①電源を切って1時間位休ませる ②車のエンジンをかける

eltec 大自工業株式会社

営業本部 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126
TEL.0729-76-0101 (代) / FAX.0729-76-0105
東京支店 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-102
TEL.03-3590-6105 / FAX.03-3590-0478
●http://www.daiji.co.jp/ ●Eメール:info@daiji.co.jp

掲載されている商品の仕様及びカラーは、改良の為予告なく変更する場合があります。

取扱説明書

エア コンプレッサー AIR COMPRESSOR F-15 DC12V

High Power
220 PSI

この度は、エアコンプレッサーF-15をお求めいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、「F-15」をご使用いただくためのガイドブックです。
当社製エアコンプレッサーを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用になられた経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認の上でお役に立つものと考えております。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を理解された上で正しくご使用くださいますようお願い致します。また、常にこの「取扱説明書」をお手元に置かれて作業されることをお勧め致します。

eltec
Mechanical
electrotechnics

安全に関するご注意

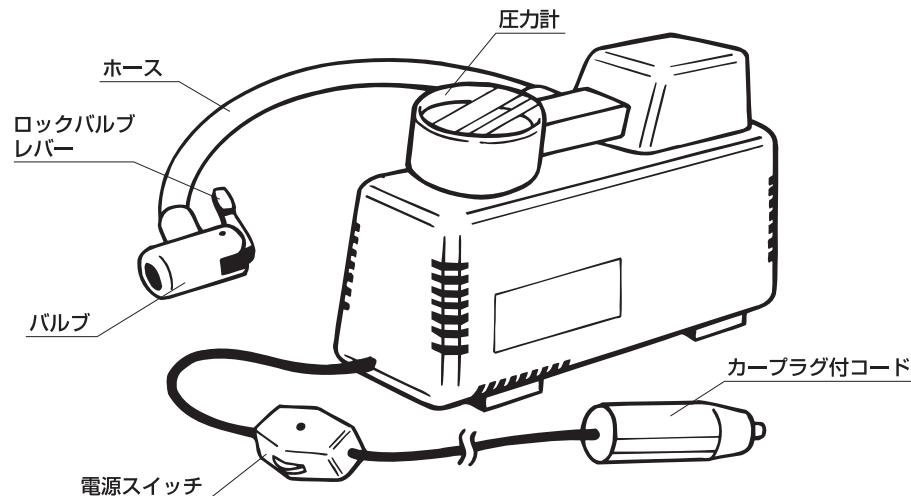
本器を正しく安全にご使用いただくために、安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまで作業を行わないでください。

※誤った使用や解体・改造による事故・故障等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

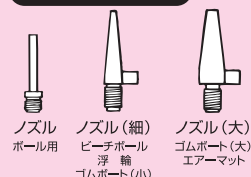
使用目的

エアコンプレッサーF-15は、車内電源DC12Vを利用して車やオートバイ、自転車のタイヤの圧力低下時のエア補充や、バスケットボールやバレーボール、エアポート等のエア注入等に使用するものです。

各部の名称



付属ノズル (3種類)



ビーチボール・ゴムボート・サッカーボール等に注入する時には、バルブ先端に更に専用ノズルを取り付け注入します。尚、この商品には3種類の専用ノズルを付属しておりますので、適切なノズルを選び正しくご使用ください。

F-15の特長は…

- ①カープラグに接続するだけのハイパワーエアークンプレッサー。
- ②オートバイ・自動車・ゴムボート・ボールの空気入れに!
- ③3種類の付属ノズル付
- ④圧力計付

主な仕様

品番	F-15
品名	エアークンプレッサー
入力電圧	DC12V
動力電流	MAX 10A
連続使用	15分まで
エアークン流量	10ℓ/分
エアークン圧力	MAX 220PSI (1516kPa)
電源	DCコードカープラグ付 (3m)
商品サイズ	137 (W) × 123 (H) × 65 (D) mm
エアークンホースの長さ	760mm

安全に関する注意事項

- ①必要以上に空気を入れないでください。普通のタイヤは、200～220kPaで十分です。トラック及びレーシング用オートバイ等は290kPaもありますが、その他はこれ以上必要としません。
- ②子供に触れさせたり、おもちゃなどとして用いないでください。
- ③コンプレッサー作動中は車のエンジンを必ずかけたままにして、本器から離れないでください。
- ④過熱防止のため連続して15分以上使用しないでください。それ以上使用する場合は、しばらく冷却してからご使用ください。
- ⑤本器はDC12V専用ですので、それ以外の電圧は入力しないでください。(DC6、24、36V等使用できません。)
- ⑥本器は業務用及び医療に準ずる事に使用できません。

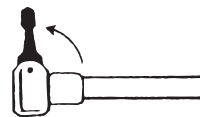
ご使用の際のご注意

ご使用中は、本器から離れないでください。

- ①電源はDC12V (自動車用バッテリー ⊖ マイナスアース車) 専用です。
- ②このコンプレッサーは、非常用に使うためのものです。尚、使用中コンプレッサーの回転が鈍ったり又は、本体を触って熱い場合は、長時間使用等が原因で既にオーバーヒートしています。このような時には、ただちにスイッチを切り1時間以上冷却させてからご使用ください。
- ③本器に圧力計を備えていますが、あくまでも目安です。正確なタイヤゲージ等で必ず計測してください。
- ④エアークン・ホーン用エアークンタンクには使用できません。

注意

コンプレッサーを使用されない時は、ホース先端のロックバルブレバーはいつも立てた状態にしておいてください。



この表は、各例示の参考の目安です。
正確な圧力は、入れる物の体積によって異なる事があります。

平均膨張圧力			
自動車タイヤ	kPa	自転車	kPa
タイヤの規格に合わせてください。		27-1 1/4	600
		その他の可膨張物	kPa
		フットボール	90
		バスケットボール	70
		バレーボール	40
		ボートPVCTーイ	FIRM

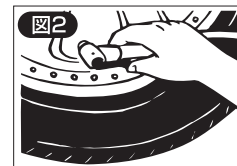
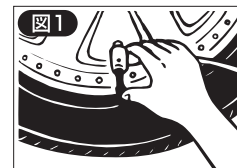
※FIRM:手で押さえて、判断してください。

ご使用中は、絶対に
本器から離れないでください。

ご使用方法

●自動車に使用の場合

- ①ホース先端バルブを(図1)のように自動車の空気バルブに奥迄差し込んで、タイヤ内の空気がシューと漏れる音が聞こえたらロックバルブレバーを(図2)のように十分に倒してください。
 - ②コンプレッサーの電源スイッチがOFFになっている事を確認してからカープラグを(図3)のように車内のシガーライターソケットに差し込んでください。(必ず車のエンジンは始動させておいてください。)
 - ③コンプレッサーの電源スイッチをONにします。
 - ④電源スイッチを切り、空気圧を計測してください。
タイヤの規格に合った空気圧に圧力計の針がさしたら、一度電源スイッチを切り正確に目盛りを読んでください。そしてもう一度、正確なタイヤゲージ等で測り直してください。いつも正確な空気圧を得るには、電源スイッチを切り針が静止してから計測してください。
 - ⑤タイヤの規格に合った空気圧に圧力計の針がさしたら電源スイッチを切り、カープラグをシガーライターソケットから抜いてください。
- ※本器の先端バルブは、ホイールカバーをはずさないと、ロックバルブレバーをセットできない車種が一部あります。ご了承ください。



●自転車の場合

- ①ホース先端バルブを自転車の空気バルブの上からかぶせる様にセットし、ロックバルブレバーを倒します。
- ②自動車の②③④⑤と同じ手順で操作してください。
- ③ご希望の空気圧を入れてください。

●その他の場合(ボール、ボート等)

- ①目的物のバルブに応じた付属ノズルを選んでください。
- ②ホース先端バルブにその付属ノズルをセットし、ロックバルブレバーを倒します。
- ③自動車の②③④⑤と同じ手順で操作してください。
- ④ご希望の空気圧を入れてください。

